

施策マネジメントシート(平成28年度の振り返り、総括)

作成日 平成 29 年 6 月 27 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称 子育て健康課 課長 鈴木 伸一
施策	3	子育て支援の充実	関係課	教育課(生涯学習推進)、町民福祉課(窓口・医療)

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	①町内の子ども ②保護者・子どもを授かる夫婦	①心身ともに健やかに育つ。 ②安心して子どもを産み、育てられる。	1 子どもの健康増進	町内の子ども	健康に育つ。
			2 子どもの発達支援	町内の子ども	保護者の不安を解消する。
			3 子育ての精神的負担の軽減	保護者・子どもを授かる夫婦	子育ての精神的な負担が軽減される。
			4 子育ての経済的負担の軽減	保護者・子どもを授かる夫婦	子育ての経済的な負担が軽減される。
			5 子育てと仕事の両立	保護者・子どもを授かる夫婦	子育てと仕事を両立できる。

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
				A	自分の子どもが心身ともに健やかに育っていると感じる保護者の割合	%	実績値 88.1 目標値	92.8 88.4	89.0 88.7	85.0 89.0
B	定期健診受診率(1歳6か月児/3歳児)	%	実績値 94.1/98.3 目標値	94.3/88.7 94.5/92.0	91.3/88.4 96.3/93.8	98.3/94.0 96.3/93.8	92.5/95.0 96.3/93.8	90.7/98.3 96.3/93.8	96.3/93.8	
C	子育て支援団体数、会員数	団体、人	実績値 2/34 目標値	3/49 3/54	4/44 4/60	4/41 4/60	4/39 5/70	4/36 5/70	5/70	
D	第1希望のこども園に入所できなかった乳幼児数	人	実績値 目標値	8 10	12 10	21 10	8 0	0 0	0	
E	出生数 合計特殊出生率	人	実績値 104/1.27 目標値	92/1.23 100/1.27	102/1.40 96/1.31	88/1.36 92/1.35	83/1.17 88/1.40	92/- 84/1.44	80/1.48	
F			実績値 目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法

A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されているといえるため成果指標とした。町民アンケート(翌年度実施分)により把握(18歳未満のお子さんがいる方が対象)
※自分の子どもが心身ともに健やかに育っていると感じますか。→「感じている」、「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合。
B) 定期健診の受診率が安定して高ければ、早期の発達支援に繋がると考え成果指標とした。主管課が把握
C) 保護者と子どもが利用しやすい環境を構築すれば、子育ての負担軽減に繋がると考え成果指標とした。会員数とはスタッフ数のこと。主管課が把握
D) 数値が低くなれば、安心して子どもを産み育てられるようになっていえるため成果指標とした。主管課が把握
E) 数値が高まれば、安心して子どもを産み育てられるようになっていえるため成果指標とした。人口動態統計による※1月～12月の数値(出生数の速報値6月中旬発表、合計特殊出生率は9月発表)

目標値設定の考え方

A) 平成23年度数値を未就学児がいる世帯に限り算出すると93.1%であり、過去4年間の数値はほぼ横ばいといえる。そのため成り行き値は平成23年度数値の88.1%で推移。すでに高い数値であり、今後大幅に増加させることは困難と考えるが、子育て支援サービスを充実させるなどして平成29年度90%をめざす。
B) 成り行き値は、対象人数が少なく実績にばらつきがあり、数値が見込みにくい実績の平均値で設定。目標値は、利根沼田平均の水準である成り行き値2%増の維持を目標とする。【県平均:93.7%/92.1%(H23)、利根沼田平均:96.4%/93.9%(H23)】
C) 団体数・会員数は増加しており子育て支援の拠点が広がりつつある。平成24年度に1団体増えたことで、成り行きでは3団体54人で推移。平成25年度に水上地区に1カ所開設予定、更に保護者が利用しやすい身近な距離にある拠点を開設する必要があり、平成29年度5団体70人以上をめざす。
D) 入所できない実績値は月夜野保育園(H28より「つきよのこども園」)を第1希望とする児である。今後とも月夜野地区の保育の需要集中が継続することが想定されるため、成り行きでは10人で設定する。平成28年度施設整備実現。今後、第1希望で入所できるよう改善をめざす。
E) 国勢調査等の数値から判断して、成り行きでは毎年5人づつ減少で推移。減少人数を毎年4人に抑制し、平成29年度80人以上をめざす。子どもを産み育てる両親が実感できる子育て支援策を実現し、合計特殊出生率は利根沼田平均値1.48をめざす。【国平均:1.39(H23)、県平均:1.41(H23)、利根沼田平均:1.48(H23)】

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①子育てについての不安解消、情報交換、ストレス解消等ができる仲間づくりを積極的に進める。 ②基本的な生活習慣や規範を身につけさせたり、定期健診や予防接種などを受けさせるなど、親としての責任・義務を認識して子育てに取り組む。 ③子どもたちに声をかけたり、子どもを育成する活動に参加したり、子どもを見守る活動に協力するなど、地域で子育て支援に関わる。	①定期健診や予防接種など健康増進を実施する。 ②地域社会が子育てをあたたく見守る体制の基礎をつくる。 ③保護者への経済的な支援を行う。 ④子育てと仕事の両立を支援する。 ⑤悩みごと相談など、すべての親がゆとりを持ち、安心して子育てできる環境をつくる。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①平成27年4月から子ども・子育て支援新制度が施行され、保育園、幼稚園の保育料改定や給付費・交付金管理等に伴うシステムの導入は整備された。しかし、この新制度の細部がまだまだ不十分だったり、また消費税率引き上げ時期延期による財源を確保することが条件であり、税率改正の動向によっては施策を取り巻く状況が変化する可能性がある。 ②子どもが徐々に減少している。 ③インターネットや携帯電話・スマートホンの普及など、青少年を取り巻く環境が急激に変化している。(情報の入手が容易、悪影響を与えるものが増加) ④「子育て世代包括支援センター」を平成29年度に設置する。	①子育て支援に対する要望が増えている。また、病後児保育やファミリーサポートなど、保育ニーズの多様化に対応できる質の高い保育体制が求められている。 ②少子化のため近所に友達がいない状況であり、地域子育て支援センターのような親子が集まれる場所や気楽に相談できる場が求められている。 ※町民アンケートによると、出産や子育てに対する不安の内容は、I 経済的な負担74.8%、II 子育てと仕事の両立47.6%、III 子どもの成長・発育及び体力や精神的な負担25.2%となっている。また、自由記述欄には、子どもの遊び場の整備を求める意見がある。

施策	3	子育て支援の充実	主管課	名称	子育て健康課
				課長	鈴木 伸一

	実績比較	背景・要因	
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①自分の子どもが心身ともに健やかに育っていると感じている保護者の割合は、平成27年度89.5%から平成28年度89.9%に上昇しており、依然として比較的高い水準にある。地区別にみると、水上地区で高い割合(91.2%)となっている。</p> <p>②出産や子育てに不安を感じている保護者等の割合が、平成27年度65.2%から平成28年度65.1%と0.1ポイントの減少傾向である。景気の上昇が感じられず、また就労環境の改善が進展していないことなどが要因として考えられる。地区別にみると、月夜野地区62.5%、水上地区66.7%、新治地区68.8%と、新治地区で高い割合となっている。</p> <p>③出生数は平成27年82人から平成28年92人と若干ながら改善した。出生率は平成26年度4.5%、平成27年度4.3%と減少。さらに合計特殊出生率については平成26年度1.36、平成27年度1.17に下降しており、依然として晩婚化や未婚化の進展が大きな要因と考えられる。</p>
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①平成27年の1歳6か月児健診受診率は、県95.9%、本町92.5%であり、近隣市町村では、沼田市97.9%、片品村85.0%、川場村95.2%、昭和村94.6%であった。3歳児健診受診率は、県95.7%、本町95.0%であり、近隣市町村では、沼田市98.5%、片品村96.4%、川場村100.0%、昭和村93.0%であった。</p> <p>②平成28年度の1歳6か月児健診受診率は目標値を下回っているが、本町での3歳児健診受診率は積極的に受診勧奨した結果、目標を上回った。ただし、対象者数が少ないため年によって増減がある。</p> <p>③平成27年の出生率は、全国8.0、県7.4、本町4.3で県内35市町村中29位となっており、下位に位置する。近隣市町村では、沼田市6.6、片品村2.7、川場村6.9、昭和村6.4となっている。</p> <p>④平成27年の合計特殊出生率は全国1.45、県1.49、本町1.17で県内35市町村中31位となっており、下位に位置する。近隣市町村では、沼田市1.50、片品0.82、川場2.13、昭和1.25となっている。</p> <p>⑤子育て支援センターの年間利用者数は平成28年度は8,237人であり平成27年度の6,685人と比べて増加している。沼田市や昭和村でも存在するが、みなかみ町は施設・設備・スタッフ・支援内容が充実、利用者の声を直接反映しているため依然人気の声があたえたい。</p>
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①自分の子どもが心身ともに健やかに育っていると感じている保護者の割合は、目標値89.3%に対して実績値は89.9%と上回った。要因として、子ども・子育て制度移行に伴い保護者負担金の変更や就園奨励金の一部廃止、月夜野地区の幼稚園・保育園がこども園に移行することにより不安を感じる人が増えると思われたが、1号認定児童の保育料無償化や月夜野地区の幼稚園・保育園児の保護者に対して丁寧に説明会を開催し理解してもらったことなどが考えられる。</p> <p>②子育て支援団体数は、目標値5団体に対し実績値4団体と下回ったが、平成29年4月よりつきよのこども園内「さくらんぼルーム」により子育て支援に対応している。会員(スタッフ)は目標値より34名下回っている。</p> <p>③第1希望に入所できない児童数の実績値は0人となり、目標値を達成することができた。月夜野幼稚園、下牧分園、月夜野北幼稚園、月夜野保育園が廃園となり、平成28年4月からつきよのこども園が開園し、就労により3歳未満児から保育が必要になる家庭のニーズに対応できたことが要因と思われる。</p>
成果実績に対する総括	<p>①いはいこども園2階に開設している常設の子育て支援センター「汽車ほっぽ」において、子育てについての相談や援助を行い親子の交流の場を提供。また、月1回保健師のミニ講座を開催。年間利用者数は、平成25年度8,864人、平成26年度9,026人、平成27年度6,685人、平成28年度8,237人であり、年度により多少の増減はあるものの高い水準を維持している。</p> <p>②不妊治療助成事業については、平成28年度では12件の補助を行った。うち3件の妊娠が報告されている。</p> <p>③のびのびサークルは、きめ細かな療育が行えるよう年齢を分けて月2回開催。平成28年度参加延人数は、3歳未満児が150人、3歳以上児が206人であった。</p> <p>④マヨカ教室は、上の手の保育ができるよう、平成24年度からみなかみ町地域子育て支援センターに会場を移動し、参加し易いよう別の事業の共催事業として開催した。(年間延べ参加人数/平成27年度:妊婦31人、産婦92人/平成28年度:妊婦16人、産婦133人)</p> <p>⑤平成25年度にNPO法人喜怒哀楽が子育てひろばを湯原地区に、平成26年度には認可外保育所を鹿野沢に開設し、平成27年度は46人、平成28年度は142人の利用者があり軌道に乗ってつづいている。</p> <p>⑥子育て世帯の定住化を促進する目的で平成24年12月から子育て家庭住宅新築補助金制度を開始。平成26年度は2件の申請(繰越2件)、平成27年度は6件、平成28年度は10件の申請があった。</p> <p>⑦食育推進事業として食育推進部会を開催するとともに、キッズクッキング教室や親子料理教室を開催し、407人の園児・小学生およびその親の参加があった。また中学生や子育て支援センターでおやつ作り教室を開催し、食育を実践した。</p> <p>⑧青少年による通学時間帯に学校の校門付近であいさつ(声かけ)を行う「あいさつ運動」を平成23年度より実施。平成28年度は3回(6、10、3月)実施し、ほぼ全員の方が参加。地域で青少年を見守るという意識付けができた。</p> <p>⑨あんしん出産子育てサポート携帯アプリ『みなこ(Android版、iPhone版)』は、H28年度末時点で総登録件数は105件であった。</p>		

	基本事業名	今後の課題	平成30年度の取り組み方針(案)
今後の課題と取り組み方針(案)	1 子どもの健康増進	<p>①スマホ世代の親の増加により、スマホから子育て情報を入力するだけでなくスマホで遊ばせることが多くなり、子どもと遊べない親が増加している。よって人との関係性をつくりにくい子が増えている。</p> <p>②核家族化に伴い、育児に関する方法及びマナーを知らない母親が増加している。</p> <p>③健診の受診率が他市町村と比較して低い。</p>	<p>①健康相談・健診等で育児におけるスマホの上手な使い方やスマホが育児へ及ぼす影響並びに遊び方などを親に伝える。また子育て支援センターなどの親が集まる場において保健師が遊び方の指導を行う。</p> <p>②マタニティスクールや乳児健診等で育児の基本的な方法やマナーなどを指導する。</p> <p>③健診未受診者については電話や家庭訪問など実施し、受診勧奨や状況確認を行う。</p> <p>※子育て世代包括支援センターを活用し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談支援を行い、育児相談と母子保健・子育て支援サービスを提供する。</p>
	2 子どもの発達支援	<p>①子どもの発達の遅れ等を気にしない親が多いため、適切な支援時期の介入が遅れ課題が複雑になることが多い。</p> <p>②就園児はこども園においても発達を促す支援をしているが、園での個別対応には限界がある。また子どもの発達を促すことを目的とした相談機関や施設が不足している。</p> <p>③支援方法等について学習したり相談できる事後教室を勧めますが、参加しない親が多い。</p>	<p>①健診時などで標準的な子どもの発達について伝え、現状と比較して必要な発達を促す関わりを親に伝える。</p> <p>②こども園における集団的指導で対応しきれない子どもに対しては、個別の療育支援教室を実施する。</p> <p>③事後教室などへの参加について、こども園に働きかける。</p>
	3 子育ての精神的負担の軽減	<p>①周囲に相談する人がいない、育児や家事で疲れ切っている。感情的に子どもをしかってしまうなど育児ストレスが溜まっている母親が増えていることから、気軽に相談できる場所を周知する必要がある。</p> <p>②一時保育やファミリーサポート事業の利用について周知が不十分である。</p>	<p>①乳幼児健診等において、従来以上に育児相談がしやすい体制を整備するとともに、他機関で行っているサービスを含め相談機関の周知を行う。また子育て支援センターにおいてはスタッフによる育児相談を依頼するとともに、情報交換を行い育児不安の状況を把握する。</p> <p>②一時保育およびファミリーサポート事業について利用しやすい体制の整備とともに、乳幼児健診等における相談や広報において周知を図る。</p>
	4 子育ての経済的負担の軽減	<p>①児童手当などのほかに、結婚新生活支援補助金、町単独の出産祝金、入学支援金、子育て家庭住宅新築補助金など、結婚～妊娠～出産から子育てまでの総合的な経済的支援策を講じてきているが、子育て家庭等への周知が不十分である。</p>	<p>①現在、実施している子育て支援策を取りまとめ、子育て家庭へ解り易く伝わるような工夫を凝らし、町ホームページ、リーフレット等を活用し広報の充実を図る。</p>
	5 子育てと仕事の両立	<p>①子育てと仕事の両立が厳しい環境にある保護者が増加し、希望する保育施設に入れる環境整備のため平成28年4月につきよのこども園が開園した。今後はわかくりこども園を含めて健全で安定した運営ができるように検討し支援することや保育の質の向上などが課題である。</p>	<p>①子どもが快適で安全に過ごせる施設が整備された。平成30年度以降も、つきよのこども園・わかくりこども園など町内施設が健全で安定した運営ができるよう支援する。</p>

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	乳幼児健診事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	9,448,744 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		未受診児については、電話や訪問で受診勧奨及び児の状況を把握した。		事業実績		
	基本事業	01	子どもの健康増進				開催回数・受診人数		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④ 今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4		項	1	目
3歳以下の乳幼児とその保護者を対象に発育・発達状況の確認、疾病の早期発見、育児不安の軽減や解消ができることを目的とする。 (健診対象児:4か月児、10か月児、1歳6か月児、2歳児、2歳6か月児、3歳児)							未受診児には、保護者が共働きで保育園に通っている傾向があることから、電話連絡に加え、園からも健診の受診勧奨を行ってもらうよう依頼する。		
健診が受けやすい環境を整備するため、受付時間を調整するほか、異年齢における健診も受診機会としてご案内する。							児の発達状況等を短時間で把握出来る様にカルテの内容について検討。		
							53・538	51・562	回・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	母乳相談・乳児相談事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	268,515 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		対象者数に応じてスタッフの数を多めに増やして対応。お母さん達がゆっくり、地域の仲間づくりをすすめ、子育て支援の充実を図るために、乳児相談・母乳相談を実施。		事業実績		
	基本事業	01	子どもの健康増進				乳児相談参加率・母乳相談相談者数		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④ 今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4		項	1	目
安全に安心して子育てができるよう、母子の精神的及び身体的側面からの健康づくり、地域の仲間づくりをすすめ、子育て支援の充実を図るために、乳児相談・母乳相談を実施。							参加率が上がると、会場が混雑し、待ち時間が増える。待ち時間に対する対策を考えることが必要。対象人数によりスタッフの増員等。		
							乳児相談の参加率がまだまだ低いので周知の徹底をはかりたい。		
							66・37	72・28	%・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	母子健康手帳交付事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	92,793 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		妊婦届出をした妊婦に対し、母子健康手帳を交付。母子健康手帳の使用方法を含め、妊娠・出産に関する保健指導。		事業実績		
	基本事業	01	子どもの健康増進				母子健康手帳交付数		
根拠	有	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④ 今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4		項	1	目
交付が重なった場合、窓口での対応になる。プライバシーが保護出来る相談場所の設置。							交付日を週2日に増やす。子育て世代包括支援センターを開設し交付日以外でも対応出来る様にする。		
							101	80	件

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	乳幼児等定期予防接種事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	22,277,074 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		感染症の蔓延並びに、感染症による重度障害および死亡を予防するため各種予防接種を行います。①BCG ②不活化ポリオ③三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)④四種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風)⑤麻しん風しん二種混合⑥日本脳炎⑦二種混合(ジフテリア・破傷風)⑧ヒブ感染症⑨小児肺炎球菌感染症⑩ヒパヒロウイルス感染症⑪B型肝炎		事業実績		
	基本事業	01	子どもの健康増進				定期予防接種(乳児～高校3年生)の接種者数		
根拠	有	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	④ 今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4		項	1	目
感染症の蔓延並びに、感染症による重度障害および死亡を予防するため各種予防接種を行います。①BCG ②不活化ポリオ③三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)④四種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風)⑤麻しん風しん二種混合⑥日本脳炎⑦二種混合(ジフテリア・破傷風)⑧ヒブ感染症⑨小児肺炎球菌感染症⑩ヒパヒロウイルス感染症⑪B型肝炎							ヒパヒロウイルス感染症予防接種については、平成25年4月から定期予防接種となったが、接種後の健康被害の報道で現在積極的勧奨を差し控えている。接種を希望する人が受ける機会を逃す恐れがある。その他の予防接種においては保護者の接種忘れが見受けられる。		
							今年度と同様に接種勧奨、情報提供を実施していく。また、乳幼児健診終了後の予防接種については、保護者も忘れがちであるため、現在行っているハガキによるお知らせや就学時健診の場以外での勧奨方法について検討する。		
							1,895	2,307	人

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000008	親子の料理教室事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	83,938 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		親子が料理体験を通し共通の食体験を持つことで食事や健康に対する関心を高め、学童期からの正しい生活習慣の確立を目的にする。		事前に小学校の予定表から多くの参加者が見込める日程を決めた。		事業実績			
	基本事業	01	子どもの健康増進						開催回数・参加人数			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進	G	課長	高野 一男		平成27年度			
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	2		
						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成28年度	単位	
						①学校行事や地区行事の日程があり、開催できる日数が限られてくる。 ②夕食の時間に合わせた時間の設定		年長児から親子の料理教室を開催し、食に興味を持ち、学童期になっても親子の料理教室に参加してもらえるようにする。		5・175	5・196	回・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000009	親子の食体験講習会事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	8,458 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		親子が共通の食体験を持つことで、おやつや食事や健康に対する関心を高め、幼児期からの正しい生活習慣の確立を目的とする。		衛生面では、手洗いを徹底し、食材を扱うときも衛生的に扱うように注意した。しかし、リスクを回避するための方法の構築までは至らなかった。		事業実績			
	基本事業	01	子どもの健康増進						開催回数・参加人数			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進	G	課長	高野 一男		平成27年度			
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	2		
						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成28年度	単位	
						①私立保育園、こども園における調理保育の実施にあたり衛生面、安全面へのリスクを回避するための方法の構築 ②幼稚園、こども園の指導計画や食育計画に基づき職員間で共通理解を進め園の状況に応じた活動体制の構築		町内3園の全園で実施できるように検討していきたい。また、講話の内容等、園の指導計画や食育計画を参考にし、園の状況に合った内容になるようにしていきたい。		2・82	2・51	日・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000010	ロタウイルス予防接種費用助成事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	855,000 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		任意の予防接種であるため、接種費用がかかる。また、定期予防接種を比べるとより保護者による接種の有無の判断が必要になってくる。		保護者が予防接種の目的等を理解し、自ら接種の有無の判断ができるよう、新生児訪問を通じて情報提供を行っていく。		事業実績			
	基本事業	01	子どもの健康増進						接種者数			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進	G	課長	高野 一男		平成27年度			
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	2		
						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成28年度	単位	
						任意の予防接種であるため、接種費用がかかる。また、定期予防接種を比べるとより保護者による接種の有無の判断が必要になってくる。		今年度と同様に実施していく。		127	138	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	発達相談会事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	561,207 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		発達相談会：発達気になる児を持つ保護者を対象に心理士等の専門職による療育相談及び指導を行う。 コンサルテーション：町内こども園等の職員に対して、児への支援方法の指導を専門家が行う。 職員研修：こども園等のスタッフを対象に子どもの発達に関する研修会の実施。(平成26年度～)		年度当初に日程調整を行い、専門職の確保を行う。不足分については随時調整する。		事業実績			
	基本事業	02	子どもの発達支援						コンサルテーション実施回数・対象人数(延)			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進	G	課長	高野 一男		平成27年度			
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	2		
						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成28年度	単位	
						専門職との調整		コンサルテーションは回数を増やすだけでなく、こども園スタッフの力をつけるような支援をしていくことが必要。		29・173	24・163	回・人

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	のびのびサークル事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	893,226 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		発育発達気になる乳幼児とその保護者を対象とし、作業療法士・療育支援員、臨床心理士等の専門職による遊びを中心とした集団活動。 研修会への参加:全国規模の研修会に参加し、自己研鑽につとめる。		こども園と連携し、こども園からも必要な児へのお誘いをしてもらった。その結果、年長児を中心に参加者が増えた。		事業実績			
	基本事業	02	子どもの発達支援						開催回数・参加人数(延)			
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	平成27年度	平成28年度	単位
										24・261	24・356	回・人

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	子ども会育成団体連絡協議会活動支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	250,000 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		・地域子ども会及び指導者並びに関係者の連絡調整。 ・町内の子ども会員を対象とした行事の実施。 ・上部団体(郡、県)等との連絡調整				事業実績			
	基本事業	02	子どもの発達支援						総会、研修会回数・行事数			
根拠	無	組織	教育課 生涯学習推進 G	課長	杉木 隆司		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	10	項	6	目	1	平成27年度	平成28年度	単位
										3・4	3・4	回

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	青少年育成推進員連絡協議会活動支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	608,198 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		町行政区長からの推薦を受け、群馬県知事の委嘱による青少年育成推進員による「みなかみ町青少年育成推進員連絡協議会」を中心に町内パトロール・社会環境調査等の実施、地域懇談会への出席、町の青少年健全育成に努めている。		電車を利用して通学する高校生が多いことから、今年度試験的に通学時間帯の電車内及び駅周辺の実態調査を行った。		事業実績			
	基本事業	02	子どもの発達支援						事業回数 (パトロール・研修会・あいさつ運動)			
根拠	無	組織	教育課 生涯学習推進 G	課長	杉木 隆司		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	10	項	6	目	1	平成27年度	平成28年度	単位
										7・4・3	11・4・3	回

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000005	放課後子ども教室事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,471,907 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		放課後や休日の子どもの安全・安心な居場所を設けるため、地域の安全管理員のもとに、学校の空き教室・体育館等を利用し、読み聞かせや工作・ゲーム・体験活動などを行う。管内小学校単位で、対象学年・実施回数・時間・活動内容等は各教室で決定し、運営する。		年2回の運営委員会及び各教室に直接出向きヒアリング等を行い、実態とニーズの把握を図った。		事業実績			
	基本事業	02	子どもの発達支援						年間実施回数			
根拠	無	組織	教育課 生涯学習推進 G	課長	杉木 隆司		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1	款	10	項	6	目	1	平成27年度	平成28年度	単位
										160	170	回

03 子育て支援の充実

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000007	利根郡子ども会育成団体連絡協議会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	56,000 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	利根郡子ども会育成団体連絡協議会に参画するため負担金を支払う。				事業実績		
	基本事業	02	子どもの発達支援					負担金支払い回数		
根拠	無	組織	教育 課 生涯学習推進 G	課長	杉木 隆司	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計	1 款	10 項	6 目	1	平成27年度		平成28年度	単位
							1	1	回	

平成 28 年 6 月 22 日作成 (平成 28 年 3 月 23 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	母子会活動支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	173,000 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	みなかみ町母子会(事務局:みなかみ町社会福祉協議会)の活動に対して補助金を交付する。		社会福祉協議会が中心となって行っている事業なので、要望のあった事に対してはサポートしたが期待した母子会の周知はできなかった。		事業実績		
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減					会員数		
根拠	有	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	3	ひとり親の数に対して会員数はまだまだ少なく、母子会の周知が課題。		社会福祉協議会と連絡を密に取り、情報共有をして母子会の周知の方法を検討したい。	
							平成27年度		平成28年度	単位
							33	33	人	

平成 28 年 6 月 22 日作成 (平成 28 年 3 月 23 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	子育て支援センター管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	7,440,000 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	にははこども園の子育て支援事業として、子育て支援センターを運営。町の子育て支援の拠点として地域支援活動の実施を行う。NPO法人みんなの太助さんに運営委託。		今年度についても、新しいスタッフが入園する事はなかった。今後の事を考えると新規加入が望まれる。		事業実績		
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減					支援センター開館日数		
根拠	有	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H 21 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	1	スタッフ増員をしたいが、募集をしても見つかからない現状がある。長い目で見れば、ボランティアの育成が効果はあるが、現状打破は難しい。		継続して募集を行い、またボランティア育成のついても積極的にを行う。	
							平成27年度		平成28年度	単位
							242	239	日	

平成 28 年 6 月 22 日作成 (平成 28 年 3 月 23 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	子育て支援団体活動奨励事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,545,000 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	子育て支援団体の活動に対して補助金を助成し、子育て支援のための環境づくりを推進し、遊び場の提供や、育児相談を実施し、地域の子育てを支える。		各団体の交流の場を模索したが、お互いの団体が多忙で困難であった。マンパワーの増員も困難であった。		事業実績		
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減					交付件数		
根拠	有	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H 13 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	1	居場所づくりはマンパワーが必要であり、現状としては不足している。今年度からの町全体の居場所づくりをイメージしていきながら関係者の交流を図る必要がある。		今後の継続も考慮し、後継者探しや、各団体の情報交換の場を作っていくたい。	
							平成27年度		平成28年度	単位
							2	2	件	

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000006	乳児家庭全戸訪問(おめでとう訪問)事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	133,440 円							
実施体系	施策	03 子育て支援の充実	生後2か月目の児がいる家庭を保健推進員が訪問をし、子育てに関する様々な不安や悩みを聞き、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図る。また、同時にブックススタート運動の実施。	保健推進員の周知を母子手帳交付時・出生届け出時・新生児訪問時に実施しているが、まだまだ周知が徹底されていない。	事業実績								
基本事業	03 子育ての精神的負担の軽減	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策	訪問数・出生数							
根拠	有	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位					
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	84・88	81・82	件・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000007	新生児訪問事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	36,331 円							
実施体系	施策	03 子育て支援の充実	出生数を確認し、地区担当保健師に出生情報を申し送り訪問依頼をする。できるだけ早い時期に家庭訪問を行い、児の状態の把握と産婦の不安の軽減につとめる。里帰りしている場合は第1子は里帰り先に訪問を依頼。他市町村からの依頼により、みなかみ町に里帰りしている人の新生児訪問を実施。	新生児訪問専門の助産師を雇いあげる事にしたが、結局は自分達でかなうことができた。ただ1人あたりの訪問数に偏りができてしまった。	事業実績								
基本事業	03 子育ての精神的負担の軽減	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策	産婦訪問の延べ数・新生児訪問の延べ数・乳児訪問の延べ数							
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位					
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	87・72・16	80・60・22	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000008	両親学級事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	151,412 円							
実施体系	施策	03 子育て支援の充実	妊娠届出をした妊婦およびその夫に対し、妊娠・出産・育児に対する知識を普及し、地域の仲間づくりをすすめる。講師は助産師・歯科衛生士・栄養士・保健師。講義内容は、妊娠中の栄養・歯科保健・妊婦体操・お産の経過・新生児保育・沐浴実習など。	歯科保健・沐浴・妊婦体操等体験出来る講義が好評だった。	事業実績								
基本事業	03 子育ての精神的負担の軽減	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策	両親学級開催回数・両親学級参加妊婦数(延)・両親学級参加者数(延)							
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位					
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	3・59・84	3・60・95	回・人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000009	ベビーマッサージ事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	116,990 円							
実施体系	施策	03 子育て支援の充実	子育て支援ボランティア「にこにこくらぶ」と協働で月1回実施。ベビーマッサージの間、上の子はにこにこくらぶスタッフが保育をしてくれる。また、ベビーマッサージのみでなく、子育てひろばの利用を促している。	にこにこくらぶスタッフさんには時々話をしていたが、なかなか理解してもらえなかった。	事業実績								
基本事業	03 子育ての精神的負担の軽減	②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策	ベビーマッサージ開催回数・参加人数(延)							
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位					
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	11・80	11・138	回・人

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000010	ママヨガ教室事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	94,500 円												
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		妊婦届出をした妊婦・及び転入の妊婦、出産後12か月までの産婦に対し、妊娠・出産・母乳育児に対する不安の軽減やストレスの解消及び地域の仲間づくりをすすめるために開催。講師は助産師。子どもを連れて来所した産婦に対しては、保健師が保育を担当。 音楽に合わせて40分程度ヨガを行い、その後お茶を飲みながら、妊婦との交流を図る。心配事がある場合は、個別相談も行う。	新生児訪問及び乳児相談等で支援センターの紹介も兼ね参加を勧めた。産婦の参加が増加した。	事業実績														
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減				開催回数・ママヨガ教室延べ参加者数(妊婦・産婦)														
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策													
事業期間	継続事業	会計	1	款	4	項	1	目	2	平成27年度	平成28年度	単位									
	H ~ 年間									11・31・92	11・16・133	回・人									
会場が新治地区での開催のため、水上地区からは遠い。身近な場所になるよう子育て支援センターの利用を進めていく。											町外者も増加しているが、参加者が多い時は町内利用者を優先できるように配慮する。										

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000014	蟹杵児童公園管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	50,000 円												
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		都市公園に係る維持管理についての謝礼事業である。	遊具更新の必要の有無を確認するため、遊具の定期点検を行った。結果は異常なし。	事業実績														
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減				修繕箇所数														
根拠	無	組織	地域整備課 都市計画	課長	上田 宜実	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策													
事業期間	継続事業	会計	1	款	8	項	4	目	4	平成27年度	平成28年度	単位									
	H ~ 年間									3	0	箇所									
遊具更新のための予算の確保が必要となる。											安全に利用できるよう、こまめに管理します。										

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000015	真政河原児童公園管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	318,046 円												
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		都市公園に係る維持管理についての謝礼事業である。	遊具更新の必要の有無を確認するため、遊具の定期点検を行った。結果は異常なし。	事業実績														
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減				修繕箇所数														
根拠	無	組織	地域整備課 都市計画	課長	上田 宜実	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策													
事業期間	継続事業	会計	1	款	8	項	4	目	4	平成27年度	平成28年度	単位									
	H ~ 年間									4	2	箇所									
遊具更新のための予算の確保が必要となる。											安全に利用できるよう、こまめに管理します。										

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000016	子ども・子育て会議運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	28,680 円												
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		H26年度中に「みなかみ町子ども・子育て支援計画」(H27年度から5カ年計画)を策定するにあたり、「みなかみ町子ども・子育て会議」を設置し、住民ニーズと併せて、見識者の意見を反映させる。また策定後のH27年度からは計画の進行状況を確認、評価、見直しをする。	前年度は計画策定があったため6回の会議開催となったが、今年度は県の意見も踏まえ開催に至らなかった。	事業実績														
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減				会議開催件数														
根拠	有	組織	子育て健康課 子育て支援	課長	高野 一男	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策													
事業期間	継続事業	会計	1	款	3	項	2	目	1	平成27年度	平成28年度	単位									
	H 25 ~ 年間									0		件									
異動等により新たに委員に就任する方も出てくることから、今後の子育て支援策を話し合う上で、計画策定段階の経緯をうまく説明していく必要がある。											総合戦略課戦略推進室と連携を取りながら少子化対策について方向性をまとめる。										

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000018	あんしん出産子育て支援アプリ管理事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	945,690 円				
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		妊婦・出産・育児に関する健診記録等を利用者が自ら入力できるようにすることで、母子の健康管理に役立てるスマートフォン向け携帯アプリを構築する。育児相談(メール)などで不安の解消ができるようにする。☆地域少子化対策強化事業:補助率10/10 上限800万円 H27年度以降は、利用申請者の登録を円滑に行う。	アプリ構築に関わる事業者との打ち合わせ、課内の意見集約等		事業実績					
	基本事業	03	子育ての精神的負担の軽減			②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		登録件数			
根拠	無	組織	子育て健康課	課長	高野 一男	民間アプリの開発等により、登録件数が増加しない。また情報の発信方法が使いにくく発信件数が増えない。		アプリの更新により使いやすいものにする。		平成27年度 平成28年度 単位			
事業期間	#N/A	年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	86	105	件

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	出産祝金支給事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	6,280,000 円					
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		対象者の申請により祝金(第1子:7万円、第2子:7万円、第3子:15万円。うち2万円分は商工会が発行する商品券により支給)を、申請月の翌月20日に現金振込、商品券は保健師による訪問時に支給。出生時点で親の住所が6カ月以上みなかみ町に登録されているのが条件。	特になし。		事業実績						
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減			②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		出生数(暦年)				
根拠	有	組織	子育て健康課	課長	高野 一男	特になし。		特になし。		平成27年度 平成28年度 単位				
事業期間	継続事業	H 17 ~	年間	会計	1	款	3	項	2	目	1	82		人

平成 29 年 4 月 20 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	入学支援金支給事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	7,660,000 円					
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		小・中学校入学時にかかる費用の負担軽減を図ることを目的に、対象者からの申請により入学支援金として、みなかみ町商工会が発行する商品券を支給する。小学校入学時:2万円 中学校入学時:4万円			事業実績						
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減			②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		入学者数(小学校・中学校)				
根拠	有	組織	子育て健康課	課長	高野 一男	課題なし。				平成27年度 平成28年度 単位				
事業期間	継続事業	H 20 ~	年間	会計	1	款	3	項	2	目	1	117・148	119・132	人

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000003	児童手当支給事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	221,928,699 円					
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		対象者の申請により、認定し手当を支払う。支払額は3歳未満は15,000円、3歳以降は10,000円(ただし、3歳以上~小学校卒業に限り、第3子以降は3歳以降も15,000円)。所得制限超過者は5,000円。平成22年度から子ども手当に制度変更。平成24年度から再度実施。国の基準に則って実施。	特になし。		事業実績						
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減			②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		受給者数				
根拠	有	組織	子育て健康課	課長	高野 一男	特になし。		特になし。		平成27年度 平成28年度 単位				
事業期間	継続事業	S 47 ~	年間	会計	1	款	3	項	2	目	2	1,028		人

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000006	妊婦健康診査助成事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	7,225,900 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		妊婦届出をした妊婦に対し、妊婦健診受診票を1～14回分の14枚交付。転入してきた妊婦に対しては、未使用の受診票を差し替えて交付。受診票の使用方法を含め、妊娠・出産に関する保健指導。 ※ 20年2月～23年3月まで、6～14回の9回分の妊婦健診費用について、県の基金より、2分の1補助金あり。	保健事業予定表や広報紙で交付日を周知。交付日に都合が悪く事前に連絡があった場合は日程調整を対応。		事業実績		
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減					受診票交付枚数・妊婦健診を受診した延べ人数		
根拠	有	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2
転入妊婦で、事前に問い合わせがあった場合は母子健康手帳公布日を紹介。保健師が不在だった場合は電話連絡を行う。						交付日を週2日に増やす。子育て世代包括支援センターを開設し交付日以外でも対応出来る様にする。				
								平成27年度	平成28年度	単位
								1368・1209	1204・1004	人

平成 28 年 月 日作成 (平成 29 年 4 月 20 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000007	不妊治療費助成事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,001,000 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、みなかみ町不妊治療費助成事業実施要綱に基づき、不妊治療に要する医療費の一部を助成金として交付する。	広報紙・ホームページで周知。		事業実績		
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減					不妊治療費助成金申請件数(延) ・不妊治療費助成組数(実) ・不妊治療後の妊娠届件数		
根拠	無	組織	子育て健康課 健康推進 G	課長	高野 一男	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2
年2回の助成により事業費が向上する ↓ なるべく1回の助成ですむよう若いうちの治療開始をめざし事業の周知徹底を図る						今後も引き続き周知をはかりたい。				
								平成27年度	平成28年度	単位
								13・8・7	8・12・3	件・組・件

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000008	出産育児一時金支給事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	10,112,230 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		国民健康保険加入者の出産した場合に保険外診療の出産費用の負担を軽減するための事業			事業実績		
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減					支給件数		
根拠	無	組織	町民福祉課 窓口・医療 G	課長	内田 保	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	2	款	2	項	4	目	1
問題なし										
								平成27年度	平成28年度	単位
								19		件

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000009	福祉医療費支給事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	154,418,233 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		乳幼児・重度心身障害者・母(父)子家庭に対し、医療機関で受診されたときの医療費の自己負担分を福祉医療費として支給する事業。			事業実績		
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減					受給資格者数(年度末現在)		
根拠	有	組織	町民福祉課 窓口・医療 G	課長	内田 保	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	4
群馬県内全ての市町村が一定の要件で実施している。										
								平成27年度	平成28年度	単位
								33,269		人

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000010	未熟児養育医療給付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	169,601 円	
施策体系	施策	03 子育て支援の充実	入院加療を必要とする未熟児(出生時2000g以下又は身体機能が未熟のまま出生した乳児)に対して、医療の給付を行う。		事業実績		
	基本事業	04 子育ての経済的負担の軽減			受給者数		
			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
根拠	無	組織 町民福祉 課 窓口・医療 G 課長 内田 保	特になし		2		人
事業期間	継続事業 H ~ 年間	会計 1 款 4 項 1 目 2					

平成 28 年 6 月 22 日作成 (平成 28 年 3 月 23 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000011	子育て家庭住宅新築補助金交付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	10,000,000 円	
施策体系	施策	03 子育て支援の充実	町内に新築住宅を建築する子育て家庭に対し対象工事費の10%を補助する。対象者は中学生以下の子を養育、町内に住所又は新築後3年以上居住、滞納がない。	この事業も4年目となり、業者や住民にも認知度が高くなった。年々申請者が増加している。	事業実績		
	基本事業	04 子育ての経済的負担の軽減			補助金支払い件数		
			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
根拠	有	組織 子育て健康 課 子育て支援 G 課長 高野 一男	事業所への周知協力や広報等による周知を図る。	町のHPや広報などで周知を継続して、より多くの対象となる住民が補助を受けられるようにする。	7	10	件
事業期間	継続事業 H 24 ~ 年間	会計 1 款 3 項 2 目 1					

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000014	幼稚園就園奨励費補助金交付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円	
施策体系	施策	03 子育て支援の充実	保護者の所得に応じて、保護者の経済的負担を軽減するとともに、公・私立幼稚園における保護者負担の格差の是正を図り、幼稚園への就園を奨励することを目的とした保育料補助事業。事業費は、国庫補助の対象となる申請のあった保護者において、国庫補助限度額の1/3を国から、2/3を町から保育料補助として支出している。(ただし、新制度へ移行した幼稚園は除く)	申請がなかった。	事業実績		
	基本事業	04 子育ての経済的負担の軽減			補助件数		
			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
根拠	有	組織 子育て健康 課 子育て支援 G 課長 高野 一男	近隣市町村では、新制度に移行しない園がないようなので、この事業を継続していくかを検討する必要がある。	特になし。	0		件
事業期間	継続事業 S 47 ~ 年間	会計 1 款 3 項 2 目 4					

平成 29 年 4 月 20 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000016	実費徴収に係る補給付援助費交付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	855,845 円	
施策体系	施策	03 子育て支援の充実	子育て世帯の経済的負担の軽減や子どもの健全育成のため、特定教育・保育、特別利用保育、特定地域型保育などの支給認定保護者が支払うべき実費徴収費用を援助する。		事業実績		
	基本事業	04 子育ての経済的負担の軽減			補助件数		
			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
根拠	有	組織 子育て健康 課 子育て支援 G 課長 高野 一男	課題なし		90	79	件
事業期間	継続事業 H 27 ~ 年間	会計 1 款 3 項 2 目 4					

03 子育て支援の充実

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000017	中学校台南市訪問交流支援事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,709,641 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	町村会からの子育て支援に対する寄付を活用し中学生の海外訪問を支援するため、参加費用の一部を補助する。(訪問先は、友好都市である台南市)		事業実績		
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減			参加人数		
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	H ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	1		人
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000018	体育着購入支援事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	町村会からの子育て支援に対する寄付を活用し町内の小中学生に体育着を無償配布する。		事業実績		
	基本事業	04	子育ての経済的負担の軽減			配布数		
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	H ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	1		着
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000001	第三保育園管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	394,762 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	○保育に欠ける児童を保育することを目的とし、充実した養護と教育を行い、園児が安全で安心して過ごせる為の施設の維持管理。 ○藤原小中学校との合同運動会や地元の祭りなどに参加し、地域との連携を図りながら保育を実践していたが、園児がいないため休園となった。 ○園行事を通じて保護者との連携を図る予定だったが、園児がいないため休園となった。 ○平成26年度休園、平成27年度も引き続き休園予定。	特になし。	事業実績		
	基本事業	05	子育てと仕事の両立			開園(保育)日数		
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	S 53 ~ 年間	継続事業	会計	1 款	3 項	2 目	4	0 日
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	特になし。		

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000002	いいはるこども園管理運営事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	36,772,829 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	子ども園運営に伴う諸事業 ・入園するすべての幼児に対する保育、幼児教育、給食の提供 いいはるこども園運営に必要な施設の維持管理事業 ・消防施設点検 ・夜間警備委託 ・小荷物専用昇降機点検 ・電気保安管理 ・地下タンク点検 ・汚泥処理など	特になし。	事業実績		
	基本事業	05	子育てと仕事の両立			開園(保育)日数		
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	H 21 ~ 年間	継続事業	会計	1 款	3 項	2 目	4	293 日
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	保育サービスの精査、効率性などを考慮していく必要がある。 ・こども園の多様化が求められている現状や児童福祉法の観点から考察すると、現状の自園調理における完全給食の実施は妥当であると考えられる。		

03 子育て支援の充実

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000004	一時預かり保育事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,396,050 円	
施策	03	子育て支援の充実	保育所に入所していない小学校就学前の児童を保護者が何らかの理由で、また、1号認定児を対象に一時的預かる事業。児童の年齢及び利用時間に応じて、利用料を徴収する。	特になし。	事業実績		
基本事業	05	子育てと仕事の両立			一時保育を利用した人数		
根拠	有	子育て健康 課 子育て支援 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H 20 ~ 年間	課長 高野 一男	対象を町内在住者に限定してよいものか、検討の余地はある。	特になし。	199		人
		会計 1 款 3 項 2 目 4					

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000006	私立保育所延長保育促進事業費補助金交付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円	
施策	03	子育て支援の充実	就労形態の多様化に伴う延長保育の需要に対応するため、民間保育所が通常開所時間を超えた保育を行うことで、安心して子育てができる環境を整備する。	特になし。	事業実績		
基本事業	05	子育てと仕事の両立			延長保育を受けた児童の数		
根拠	有	子育て健康 課 子育て支援 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H 13 ~ 年間	課長 高野 一男	延長保育に対応した保育士の人件費コストを当該補助金で賄いきれない点であり、保育士等処遇改善補助事業等で対応した。	特になし。	4		人
		会計 1 款 3 項 2 目 4					

平成 28 年 月 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000007	私立保育所保育充実促進費補助金交付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,855,800 円	
施策	03	子育て支援の充実	入所した児童の在籍する民間保育所について、入所児童のうち①1歳児が1人以上の保育所が行なう低年齢保育②3歳児が1人以上の保育所が行なう3歳児保育③規定された障害児を受入れている保育所の保育環境を整備する。	特になし。	事業実績		
基本事業	05	子育てと仕事の両立			加配保育士の数		
根拠	有	子育て健康 課 子育て支援 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H 10 ~ 年間	課長 高野 一男	県1/2補助事業であり、低年齢児及び3歳児だけに限らない保育サービスの向上に資する事業であるため、対象が若干変更となるが、改革・改善案はない。	特になし。	1		人
		会計 1 款 3 項 2 目 4					

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000009	民間保育園障害児保育事業費補助金交付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,357,200 円	
施策	03	子育て支援の充実	民間保育所において、障害児(特別児童扶養手当支給対象児童、群馬県保育充実促進費補助金交付要綱の障害児保育事業の支給対象児童、町長が軽度の傷害を有すると判断した児童)の保育を行う場合、町がその傷害の程度により、補助金を交付する。	特になし。	事業実績		
基本事業	05	子育てと仕事の両立			障害児保育を行っている民間保育所の数		
根拠	有	子育て健康 課 子育て支援 G	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成27年度	平成28年度	単位
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間	課長 高野 一男	現状は障害児は、保育園ではなく、専門施設に入所しているケースが多いが、制度上障害児を受け入れる保育園の負担が軽減されることにより、障害児を持つ保護者が保育園に入園させることに抵抗が無くなる反面、町単独事業であるため、コストは増える可能性がある。	特になし。	2		園
		会計 1 款 3 項 2 目 4					

03 子育て支援の充実

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000011	保育・子ども園児災害共済保険加入事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	36,580 円		
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	公立保育園・幼稚園の児童が独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済保険に加入し、在園中の不測の事態・事故に備える。	特になし。	事業実績			
	基本事業	05	子育てと仕事の両立			災害共済加入者数			
根拠	有	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長 高野 一男	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	4	平成27年度	平成28年度	単位
							110		人

平成 28 年 6 月 22 日作成 (平成 28 年 3 月 23 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000013	水上児童館管理運営事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,670,047 円		
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	児童に健全な遊び場を与え、健康増進及び情操を豊かにする児童福祉事業の実施。	町内住民であれば無料で利用出来るので、水上地区以外の方も利用については問合せがあった。	事業実績			
	基本事業	05	子育てと仕事の両立			登録児童数・児童館開館日数			
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長 高野 一男	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H 3 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	5	平成27年度	平成28年度	単位
							76・294	76・293	人

平成 29 年 4 月 20 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000014	放課後児童健全育成事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	13,548,760 円		
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	運営が円滑に行われるように月夜野学童クラブは月夜野わんぱくクラブに指定管理委託し、新治学童クラブは町が運営している。わかくりキッズクラブは建明寺学園が実施しており、運営補助している。		事業実績			
	基本事業	05	子育てと仕事の両立			開設日数・平均利用児童数 (月夜野・新治・わかくり)			
根拠	有	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長 高野 一男	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 H 18 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	1	平成27年度	平成28年度	単位
							279・289・202 53・17・17	275・288・202 53・20・14	日・人

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000017	旧月夜野幼稚園管理運営事業		① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,456,200 円		
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	平成28年3月に廃園のため、施設の管理、有効活用を模索する。	特になし。	事業実績			
	基本事業	05	子育てと仕事の両立			幼稚園児・保護者			
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長 高野 一男	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業 S 36 ~ 年間	会計	1 款	10 項	5 目	2	平成27年度	平成28年度	単位
							141	0	人

03 子育て支援の充実

平成 29 年 4 月 20 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000020	ファミリー・サポート・センター事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	300,335 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	一時的な保育需要や、保育施設等までの送迎等、預けたい人(おねがい会員)と預かりたい人(まかせて会員)による相互援助活動を行う会員組織であり、ファミリーサポートセンターが仲介役になって、おねがい会員の要望に合ったまかせて会員を紹介する。紹介後は、会員同士で連絡を取り、援助活動を行い、報酬を直接支払う。まかせて会員は、預かり後にセンターへ実績報告を提出する。 センターの役割は、会員募集、相互援助活動の受付・会員紹介(仲介役)、会員講習会開催、会員管理。	事業実績	まかせて・どっちも会員数 ・おねがい会員数	
	基本事業	05					子育てと仕事の両立
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男		
事業期間	継続事業 H 24 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	1	
					平成27年度	平成28年度	単位
					24・36	23・32	人

平成 29 年 4 月 20 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000021	病後児保育事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	37,700 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	町内に住所を有する1歳~小学3年生までの児童又は町内の保育施設を利用して いる児童のうち、傷病の回復期にある児童で、保護者が就労等やむを得ない理由により家庭での保育が困難な者を、一時的に預かり保護者の子育て・就労の両立を支援する。	事業実績	病後児保育の開所日数	
	基本事業	05					子育てと仕事の両立
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男		
事業期間	継続事業 H 23 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	1	
					平成27年度	平成28年度	単位
					0	0	日

平成 29 年 4 月 20 日作成 (平成 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000023	認可外保育所運営費補助金交付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	480,000 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	保育施設が開園していない土・日・祝日等において就労者の児童を一時的に預かる民間が実施する5人以下の保育施設への運営支援の助成事業。	事業実績	認可外保育施設の数 (開所日数・延べ利用者数)	
	基本事業	05					子育てと仕事の両立
根拠	無	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男		
事業期間	継続事業 H 26 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	4	
					平成27年度	平成28年度	単位
					1 (30・46)	1 (49・142)	事業所

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業	000025	地域型保育給付事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,888,140 円	
施策体系	施策	03	子育て支援の充実	町外の地域型保育施設(事業所内保育所)に委託する地域型給付費を交付する。	事業実績	地域型保育施設入所児童数	
	基本事業	05					子育てと仕事の両立
根拠	有	組織	子育て健康 課 子育て支援 G	課長	高野 一男		
事業期間	継続事業 H 27 ~ 年間	会計	1 款	3 項	2 目	4	
					平成27年度	平成28年度	単位
					4		人

03 子育て支援の充実

平成 28 年 7 月 11 日作成 (平成 28 年 月 日更新)

H29/08/24確定

事務事業		000026	保育等施設給付事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	265,346,145 円			
施策体系	施策	03	子育て支援の充実		町内私立保育施設(つきよのこども園・水上わかくりこども園)および町外に委託する広域保育施設等に対し、委託費・施設型給付費を交付する。		特になし。		事業実績				
	基本事業	05	子育てと仕事の両立						町内保育等施設・町外保育等施設				
根拠	有	組織	子育て健康課 子育て支援 G	課長	高野 一男		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策				
						特になし。		特になし。		平成27年度	平成28年度	単位	
事業期間	継続事業 H 27 ~ 年間		会計	1	款	3	項	2	目	4	2・13		施設